

NO.200

| 令和3年2月1日発行 |

3月	6月
9月	12月

定例会は年4回

市議会だより

# くるめ

G I K A I T I M E S



200号記念特集

## ホークス牧原選手と 議長が久留米を語る

子ども議場見学～未来を担う小学生が議員に質問

歴代議会広報委員長の座談会～久留米の魅力も伝えたい

### contents

12月定例会の概要…………… page 10

一般質問 …………… page 12

常任委員会活動レポート …… page 15

# ホークス 牧原選手と 議長が 久留米を 語る

今シーズン、日本シリーズ4連覇を成し遂げた福岡ソフトバンクホークスの牧原大成選手が地元で凱旋。思い出の久留米市野球場で、永田一伸議長と大好きな久留米について語り合いました。



議長 2020年はどんな1年でしたか？

牧原 世界中で新型コロナウイルス感染症が拡大し、大変な思いをした1年でしたね。僕たちも難しい状況で始まったシーズンでしたが、リーグ優勝と日本一になれてうれしいことも多かったです。

議長 ホークスの活躍に私たちも勇気をもらいました。中学時代は「久留米ボーイズ」に所属し、ホークスカップで準優勝したそうですね。野球を始めたのは小学生からですか。

牧原 小学1年生です。小学3年生までは田主丸町の少年野球チーム、4年生からは「山本スカイヤーズ」に所属していました。幼少期から地元球団であるホークスを身近に感じてきたので「ドームで野球をやりたい」「プロ野球選手を目指したい」という気持ちで練習していました。

議長 柔道もされていたそうですね。

まきはら たいせい  
牧原 大成

## profile

平成4年、浮羽郡田主丸町（現・久留米市田主丸町）生まれ。平成22年に育成5位で福岡ソフトバンクホークスに入団。平成24年に支配下登録され、同年に一軍初昇格。50m5.8秒の俊足で、内野手としての評価も高い。令和2年の日本シリーズは全試合に出場し、日本一に貢献した。

**牧原** 小学1年生から6年生までしていました。組み合わせるときに力が要るので、習っていた柔道のおかげで自然に筋肉が付いて、野球にも生きたかなと思いますね。

**議長** 久留米には時々帰ってきますか。

**牧原** なかなか帰れませんが、シーズン中も久留米でゆっくりしたいと思うことはあります。久留米に帰ると自然が多いので癒やされます。

**議長** 食べ物もおいしいですからね。

**牧原** 安くておいしいですよ。ラーメン屋と焼鳥屋に必ず行きますが、焼鳥はカウンターで大将としゃべりながら食べるのが好きですね。久留米に帰ってきたら野球選手ではなく、一般の人として見てほしいなと思っています。

**議長** 久留米だとリラックスできて、一般の人になれるわけですね。シーズンオフは久留米市野球場で

トレーニングをされるそうですね。こちらの球場での思い出はありますか。

**牧原** 少年野球時代に大会で使ったことがありますし、ホークスの2軍で試合をしたこともあります。少年野球のときに憧れていたユニフォームを着て久留米市野球場で試合をしたときはうれしかったですね。応援に来てくれた知り合いも多く、緊張したのを覚えています。

**議長** 地元の球団でプレーする気分はどうですか。

**牧原** 地元の僕が頑張らなければいけないなという思いはあります。僕の感覚ですが、久留米市の野球人口も減っているのではないのでしょうか。地元からプロ野球選手がまた出てほしいので、自主トレの期間に子どもたちを招いて、野球教室などができたらと考えています。久留米市出身の選手として、野球の活性化につながるような活動ができればうれしく思います。

**議長** うれしい言葉をありがとうございます。ぜひ実現しましょう。来期も活躍をお祈りしています。



ながた かずのぶ  
**永田 一伸**

### profile

昭和24年、三潞郡犬塚村（現・久留米市三潞町）生まれ。平成15年10月～三潞町議会議員。平成17年2月～久留米市議会議員。現在5期目。令和元年5月に、第51代久留米市議会議長に就任。趣味はゴルフ、畑仕事。

# 未来を担う小学生が議員に質問

創刊200号を記念して、久留米市立篠山小学校の6年生98人が議場を見学しました。議会広報委員への質問タイムでは、議員も感心するほどの鋭い質問が飛び出し、大いに盛り上がりました。



案内した4人の議会広報委員。(左から)田住和也議員、太田佳子議員、早田耕一郎議員、森崎巨樹議員

篠山小学校の6年生が、本会議が開催される「議場」を訪れました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、校外学習が大幅に減っていることもあり、児童の皆さんは今回の企画に目を輝かせて参加してくれました。

議会広報委員から市議会の仕組みや議員の活動について話を聞いた後は、お待ちかねの質問タイムへ。多くの児童が手を挙げる中、指名された児童が事前に考えてきた質問を直接議員にぶつけました。久留米市のことを真剣に考えた質問に、議会広報委員全員が大いに感動。子どもたちの真剣な姿に、久留米市の明るい未来が見えました。

市議会では、これからも小学生をはじめとする若年層の関心が深まるよう、さまざまな取り組みを継続していきます。

## 議員に聞いてみました



馬淵 俊平さん

### 話し合いで1番困ったことは何ですか？

久留米の市議会議員は、1番下で32歳、1番上で78歳と年齢がすごく離れているんです。考え方も経験してきたことも違うので、話し合いをするといろいろな意見が出て、まとめるのが大変です。でも議員はみんな「久留米市をよくしよう」という気持ちで話し合っています。それに、いろいろな考え方があるからこそ、しっかりと話し合うことがとても大切なんですよ。

私が答えました！



森崎 巨樹 議員

### 最近、市議会が行った大きな仕事は何ですか？

新型コロナウイルス対策ですね。例えば、飲食店はお客さんが来なくてとても困っていました。そこで、市は、頑張っただけで商売を続けていただくために支援しました。また、家庭も大変になっているので、皆さんの暮らしが良くなるためには何をしたらいいのか、たくさん話し合いをしました。これからもさまざまな形で皆さんの暮らしのお手伝いをしていきます。

私が答えました！



田住 和也 議員



松垣 百合子さん



坂本 龍海さん

### 議員という仕事のやりがいは何ですか？

困っている人の声を聞いて、それを助けるためのお手伝いをして、実際に皆さんに喜んでいただいた時に、やってよかったと思います。最近だと、新型コロナウイルス対策ですね。お店の感染症対策をするのにお金がかかるという話を聞いて、市に相談し、感染症対策をしっかりとしているお店には助成金を出しましょうということになったんですよ。

私が答えました！



太田 佳子 議員

36人の市議会議員が、本会議や委員会などで話し合っているというのを知りました。久留米のために市議会が開かれて、そのおかげで、僕たちは安心して暮らせるんだなと思いました。



重松 和希さん

市議会議員の「子どもが安心して暮らせるようなまちにしたい」という思いを知りました。その思いを実現するためにも、自分たちも日頃から政治を意識して生活していきたいです。



吉村 有美子さん

私は、久留米の水害がひどかったので、大雨や洪水の対策について質問しました。貯水池を造る、川の泥を取り除く、車を避難させる場所をつくるなどの対策を教えてくださいました。市民が安心して過ごせるように考えてくださっていて、ありがたいと思いました。



井上 佳音さん

# 久留米の魅力も伝えたい

昭和49年に創刊した議会広報紙は、46年の時を経て第200号の節目を迎えました。平成24年からは議会広報委員会が設置され、議員主体の紙面づくりがスタート。今回は現職議員の歴代委員長4人が、紙面づくりや議会広報の役割について座談会を行いました。

## 市議会だよりへの思い

**早田** 「市議会だよりくるめ」は、今号で記念すべき発行第200号を迎えました。

**佐藤** 当時の議長が「議会広報紙のコンテストで表彰されるものを作ろうじゃないか」と発案し、平成24年に議会広報委員会が発足しました。それまでの広報紙は定例会の一般質問の内容を伝えるのがメインでしたが、もう少し市民の皆さんに興味を持ってもらえるような広報紙にしようとの意見が出ましてね。内容も一新しました。

**石井** 佐藤議員が委員として携わられた時の広報紙から、様々な工夫が伝わりました。毎回、久留米の誇りである久留米餅のさまざまな柄が使われていて、温もりを感じましたね。

**佐藤** 編集の中身が素晴らしいのはもちろんですが、見ても目立つには何がよいのかということで餅のアイデアが出たんです。毎回模様を変えて、載せようと。

**早田** 餅は一つのレガシーですからね。私より若い世代にも、久留米餅に興味を持つ方が増えています。実際、ほれ込んで静岡から久留米に働きに来られ、静岡に戻られた後も久留米餅を扱う店を営んでいる方がいます。若い人たちにも良いものは伝わっていくので、これからも久留米の良さを知ってもらえるような市議会だよりにしていきたいと改めて思いました。



## 久留米への思い

**山下** 私は久留米市に引っ越してきて、本当に住みやすく、子育てがしやすいまちだと思いました。適度に都会、適度に田舎で、横のつながりもまだ残っている。ちょっとした声かけができるのも、このまちの魅力ですよ。

**石井** ボランティア活動をされている方も多く、人情的な良さも持っているまちですよ。

**佐藤** 久留米市は「住みやすい」と自己評価だけで終わっている面もあり、そこが少し残念です。私が議



員になった約30年前は、筑後地区一円で一緒にやっという流れがあり、リーダーシップを執っていくのが久留米市でした。いま一度、広域的な広がりをつくっていききたいですね。

## これからの議会広報が 目指すもの

**早田** 市民の皆さんからは、広報紙だけでは情報が不足しているというお声も頂きます。実際に伝えたい情報は多いのですが、紙面にも限りがあるので、心苦しい思いをしています。今後は紙媒体だけでなく、インターネットやSNSなども活用しながら、今以上に情報を発信していきたいと思っています。

**山下** 私も、QRコードを載せて、動画で議会の様子が見られるようになったことは良いことだと思います。スマートフォンを持っていない方には申し訳ないのですが、若い方たちが議会に関心を持ってもらえる機会になることを期待しています。

**石井** 発信も大事ですが、議会として市民の皆さんの声を受信することもすごく重要。今後は、広報紙を通して発信し、また受信できる機能を高めることが大事だと考えます。

**佐藤** 石井議員が言われたように、市民と相互に情報交換できるようになるのがベストです。そこにどれだけ近づけるのかが、今後の課題ですね。

**早田** 発信方法も受信方法も多様化しているので、いろいろな方法を考えていきたいと思っています。議員の顔が見える広報に努めていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



### 議会議報委員会の沿革

- 平成24年6月 広報委員会規程に基づく任意の委員会として、議会議報委員会が発足
- 平成26年4月 地方自治法に基づき会議規則に定める「協議又は調整の場」として議会議報委員会を位置づけ



初代議会議報委員会座長 (H24.6～H25.6)  
**佐藤 晶二**

平成元年11月～久留米市議会議員。  
9期目。第50代久留米市議会議員  
(H29.6～R1.5)。趣味は野球。



第3代議会議報委員長 (H27.5～H29.6)  
**石井 秀夫**

平成23年5月～久留米市議会議員。  
3期目。現在、総務常任委員長。趣味は  
山登り、ボランティア。



第4代議会議報委員長 (H29.6～R1.5)  
**山下 尚**

平成23年5月～久留米市議会議員。  
3期目。現在、建設常任委員長。趣味は  
読書。



第5代議会議報委員長 (R1.5～)  
**早田 耕一郎**

平成27年5月～久留米市議会議員。  
2期目。現在、議会議報委員長。趣味は  
料理、旅行。



# Library

46年にわたり、久留米市民の皆様にご覧いただけてきた市議会だよりの歴史を振り返ります。

全ページ  
カラー印刷の  
開始



記念すべき  
第一号

創刊号 昭和49年11月1日  
タイトルの帯に縞を配置。



第100号の  
節目の号

第88号 平成7年5月1日  
B5版5段組からA4版6段組  
へレイアウトを変更。



第100号 平成10年1月15日



第117号 平成14年1月15日

旧4町最後の  
議会だより



田主丸町  
合併前の田主丸町・北野町・城島町・三潞町の議会だより最終号。



北野町



城島町



三潞町

合併後初の  
臨時号



第132号 平成17年3月1日  
平成17年2月5日に1市4町が合  
併し、新久留米市がスタート。

議会広報  
委員会を  
設置



第164号 平成24年7月15日

紙面を  
全面  
リニューアル



第172号 平成26年8月1日



第198号 令和2年8月1日

これからも  
市民の皆様にご覧いただける  
市議会だよりを  
目指します！

紙面を全面リニューアル。新たに特集や漫画、学生質問帖などを企画。

「市議会だよりくるめ」第200号発行に際して 「市議会だよりくるめ」は、昭和49年に創刊して以来、46年の歳月を経て、ここに第200号を発行できましたことを大変うれしく思います。読みやすく、親しみやすい広報紙を目指し、一昨年からは議会広報委員会を中心に議論を重ね、昨年8月発行の第198号から紙面を全面リニューアルしました。

今後とも、広報紙を含むさまざまな媒体を活用して、市議会の動きを市民の皆様に分かりやすく伝えてまいります。



議長  
永田 一伸



副議長  
原口 和人



# TOPIC

## 大学生が市議会議員へインタビュー

昨年11月18日、地方議会に関心のある久留米大学法学部法律学科・国際政治学科の3年生5人が久留米市議会を訪れ、市議会議員6人へインタビューしました。

「市議会議員を志した理由は何か」という質問に、議員は「多くの若者が市外に出て行っていることに危機感を抱き、地元のためになることをしたいと思い、市議会議員になろうと決めた」、「政治や社会についてもっと学びたいと思う気持ちがあり、いろいろ悩んだが立候補する決意をした」など回答しました。

また、「若年層の意見をどのように聞こうと考えているか」との質問には「意見や要望があれば、議員や身近な人に伝えてもらうなど、若い人からも歩み寄ってほしい」と回答しました。

質問した善家洸希さんは、「若者への支援策が充実するように、私たちの世代が政治に関心を持つことがとても重要だと思った」と感想を述べました。



議員に質問する久留米大学法学部の学生



演壇に設置したアクリル板

## 市議会の新型コロナウイルス感染症対策

久留米市議会では、様々な新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。本会議では、議員が質問などを行う議場の演壇に、マスクを外して発言ができるようにアクリル板を設置しています。

また、議員や市職員、傍聴に来られる方には、マスクの着用だけでなく、入場時の検温や手指の消毒を徹底し、感染拡大防止に努めています。

なお、本会議の傍聴は、皆様の健康と安全を考えて、当面の間、極力お控えいただくようお願いしています。

本会議は、インターネットでライブ中継・録画配信を行っておりますので、「インターネット議会中継」をご視聴ください。



議会中継(録画)

## 「請願」「陳情」を市議会に提出するには

市政についての意見や要望がある時は、どなたでも「請願」「陳情」を文書で提出することができます。

### 記載事項など

- ① 請願書の提出には、1人以上の紹介議員が必要です。陳情書の提出には、紹介議員は不要です。
- ② 請願・陳情の趣旨は、簡単明瞭に記載してください。場所を明示した方がよいものには、略図などをつけてください。
- ③ 提出者が個人の場合は、住所・氏名、団体の場合は、団体の所在地・名称・代表者名を記載し、押印してください。  
※内容などの確認のため、連絡先も記載してください。

### 提出先など

提出先:久留米市議会事務局 議事調査課

提出方法:持参または郵送(FAXや電子メールは不可)

詳しくは議事調査課までお問い合わせください。[TEL 0942-30-9305、FAX 0942-30-9720]

様式例 (A4用)	(表 紙)	(内 容)
(件 名)	提出年月日	(趣 旨)
○ ○に関する請願 (陳情)		
		住 所
		氏 名 〇
		(代表者名)
紹介議員 氏 名 〇		久留米市議会議長 ○ 〇 殿
(陳情書には不要)		

# コロナに関する支援拡充を含む 補正予算などを可決

令和2年12月定例会を11月27日から12月17日まで開催しました。

コロナの影響を受けている中小事業者への支援を含む一般会計補正予算(第6号)、同(第7号)など17の議案と、最終日に追加提出された一般会計補正予算(第8号)について審議しました。

議案の議決結果はP14へ →



## 12月定例会の経過 | 会期 11月27日～12月17日の21日間 |

第1日  
11月27日

- 会期を12月17日までの21日間と決定
- 市長から一般会計補正予算(第6号)など17議案の提案説明
- 17議案のうち、急を要する案件として一般会計補正予算(第6号)、市職員給与条例等の一部を改正する条例の2議案を議案質疑の後、総務・経済の2常任委員会に付託
- 両常任委員会で付託された議案を審査
- 両常任委員会の議案審査結果報告があり、2議案を可決

常任委員会  
12月11日・14日

- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査(P11へ)

第2日  
第5日  
12月7日～10日

- 一般質問(P12,13へ)(12月7日～10日)
- 議案の質疑(12月10日)
- 各常任委員会へ議案の付託(12月10日)

第6日  
12月17日

- 一般会計補正予算(第8号)が追加提出され、市長から提案説明
- 追加議案を総務・教育民生の2常任委員会に付託
- 両常任委員会で付託された追加議案を審査
- 追加議案を含む各常任委員会の議案審査結果報告があり、本会議初日に議決した2議案を除く、全ての議案を可決または承認
- 12月定例会を閉会

### 議会ワンポイント解説

**定例会**・・・議会には、定例会と臨時会があります。定例会とは、議案等の有無にかかわらず、定期的に招集される議会のことをいいます。地方自治法により、毎年、条例で定める回数を招集することになっており、久留米市議会では年4回と定め、2月又は3月、6月、9月、11月又は12月に開いています。

**議案**・・・議会の議決を求めるため、市長や議員が提出する案件のことをいいます。

**常任委員会**・・・議案や請願などを詳細に審査したり、市の事務を専門的に調査したりするために常時設置されている委員会のことをいいます。久留米市議会では、総務、教育民生、経済、建設の4常任委員会があり、議長を除く全議員はいずれかの常任委員会に所属することになっています。



# 議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案について、その内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

可決

### マイナンバーカードの交付窓口の拡充 (第97号議案)

マイナンバーカードの交付促進のために、窓口拡充や端末の増設などにかかる費用として、2,507万円を増額補正するものです。



マイナンバーカードの  
交付窓口

#### こんな質問が出ました

- Q 国では、マイナンバーカードを健康保険証や運転免許証と一体化するなどの動きがある中、市ではカードの普及率を上げるため、どのように取り組むのか。
- A カードの交付窓口を拡充し、交付体制を強化していきたいと考えている。今後、国の動きに対応できるよう、関係部局と連携しながら、カードの普及促進に取り組んでいきたい。

## 建設常任委員会

可決

### JR久留米駅前再開発の補助金や 道路工事費等の繰越 (第97号議案)

再開発事業<sup>※2</sup>や道路事業において、地権者などとの交渉に時間を要し、工事発注時期に遅れが生じるなどしたため、3億2,140万円を翌年度に繰り越すものです。

#### こんな質問が出ました

- Q 地権者などとの交渉が難しいことは承知しているが、今後の見込みや対応は。
- A コロナ禍の影響もあり、交渉に時間を要したが、来年度には再開発事業への補助金の交付や道路工事が完了する予定である。また、国や県の補助事業がほとんどであるため、補助を活用して事業を進めていきたい。

## 教育民生常任委員会

可決

### 子ども医療費支給制度<sup>※1</sup>の 自己負担限度額の見直し(第110号議案)

令和3年4月から、県の子ども医療費支給制度が中学生まで対象を拡大することに伴い、中学生通院分の自己負担限度額を月額3,500円から1,600円に減額するものです。

#### こんな質問が出ました

- Q 見直しに伴い、中学生通院分の限度額は県と同額となるが、子育て世代の定住促進を図るためにも、市の独自支援でさらなる限度額引き下げは検討しなかったのか。
- A 見直しの中では、限度額引き下げも含めて検討した。しかしながら、コロナ禍での財政状況などを考慮し、効果的なサービス提供を持続可能なものとするために、県と同額とした。

## 経済常任委員会

可決

### 市が保有する債権の譲渡(第104号議案)

市が久留米都市開発ビル株式会社に対して保有する約21億円(実勢価格9,600万円)の債権を、公募型プロポーザル方式<sup>※3</sup>により選定した相手方に対して、遵守事項などの条件を付けて2億円を譲渡するものです。



債権譲渡の  
対象となった商業ビル

#### こんな質問が出ました

- Q 市として債権を民間事業者に譲渡した後、西鉄久留米駅東口周辺をどのように整備していくのか。また、どのようなビジョンを持っているのか。
- A 市の玄関口にふさわしい都市空間づくりやウィズコロナ時代に合った街の姿に変える必要があり、オフィスや医療など幅広い視点での検討が必要である。

※1 子ども医療費支給制度・・・市内に住む中学3年生までの子どもに、医療費の自己負担額を支給する制度で、3歳以上の子どもには一部自己負担金がある。

※2 再開発事業・・・JR久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業のこと。

※3 公募型プロポーザル方式・・・広く一般に契約候補者の募集を行い、参加資格を満たす者より出された提案書を、実績や専門性など総合的に審査することで契約者を選定する方式。

明政会

教育・子ども



Q 朝食を食べてこない  
児童・生徒への対応は

A 食育プログラム研究推進事業<sup>\*1</sup>の中で、  
栄養教諭などが食に関する指導を行う  
など、改善に向けた取り組みを行っている。  
今後は、学校だけでなく、地域や家庭、企業  
などとの連携についても検討していきたい。  
その他の質問…久留米大学前駅の北側方面からの交通アクセスなど

みらい久留米

教育・子ども



Q 学校徴収金業務は学校事務職員が多忙で  
ある一番の要因と考えるが、その支援は

A 事務職員は、学校徴収金の滞納が続く  
場合、督促状の送付や電話相談、家庭  
訪問を行っている。今後も、事務職員へ過度  
に業務が集中しないよう、マニュアル作成や  
研修、ICT化などの支援を行っていく。  
その他の質問…コロナ禍における小・中学校の感染予防対策など

緑水会

教育・子ども



Q 市内保育所の地域バランスに配慮した  
企業主導型保育施設<sup>\*2</sup>の設置を

A 企業主導型保育施設は、国が主導し設置  
されるが、令和2年度から市への事前相談  
が要件に追加された。保護者のニーズに応じ  
て、保育所、幼稚園、認定こども園<sup>\*3</sup>がバランス  
よく役割を担っていくことが重要と考えている。  
その他の質問…兄弟、姉妹で別々の保育施設へ入園となる制度など

久留米たすき

教育・子ども



Q 病児保育にネット予約システムを<sup>※4</sup>  
導入し、効率的な運営ができないか

A 重複予約者の連絡なしのキャンセル  
が増えると、施設の運営に支障が出  
る。今後、各施設と意見交換を行い、効率  
的な運営の検討と、ネット予約システム導  
入の調査研究を行っていく。  
その他の質問…中心商店街における客引き行為の規制など

明政会

教育・子ども



Q 待機児童解消の役割を担う幼稚園や  
認定こども園にも、保育所と同様に  
手厚く支援するべきではないか

A 幼稚園や認定こども園は、保育が必要  
な児童の受け皿となっている。人材確保  
や処遇改善など市独自の支援について、事  
業者と意見交換を行い、検討を続けたい。  
その他の質問…小・中学校教職員の悩みへの支援体制など

公明党

まちづくり・暮らし



Q コロナ禍を機に、新たな住宅セーフティネット  
制度<sup>\*5</sup>に登録される住宅への経済的支援と  
して、家賃の支援を行うべきでは

A 家賃の支援については、コロナ禍の影  
響を見極めながら、国の制度内容や  
他自治体の動向を注視し、市の財政状況  
を踏まえて検討したい。  
その他の質問…がん対策におけるHPVワクチン定期接種など



待機児童解消の役割を担う認定こども園

久留米たすき

まちづくり・暮らし



Q 統合後の下田・浮島小学校の跡地  
活用を地域活性化につなげるため  
の基本的な方針や計画は

A 今後、副市長をトップとした対策会  
議や検討委員会などで市全体の調  
整を図り、市の発展や地域活性化など  
に寄与する活用方針を検討したい。  
その他の質問…城島地域小学校の統合に向けた学童保育所整備など

日本共産党

行財政



Q 小規模修繕契約希望者登録制度<sup>※6</sup>  
の効果は

A 令和元年度の発注件数は1,882件で、  
金額ベースでは、平成16年度の制度  
開始時に比べ約13倍に伸びており、市内  
の中小事業者の受注機会の拡大と地域  
経済の活性化に役立っている。  
その他の質問…ため池の管理・点検・活用など

明政会

文化・観光



Q コロナ禍でも観光客を  
呼び込むための創意工夫は

A 個人や少数向け観光資源の磨き上  
げとPR方法を考えたい。また、感染防  
止対策を徹底したイベント形態も踏まえ、  
状況に応じた観光振興の在り方を検討し、  
事業者や地域と協力して取り組みたい。  
その他の質問…運転免許証を自主返納した高齢者への支援サービス



田中 貴子

**Q** 温室効果ガスの排出削減のために今後どのように取り組んでいくのか

**A** ZEB<sup>※7</sup>化を含め、エネルギーが地域で循環するモデルの構築を進めていきたい。既存の公共建築物として全国初のZEB化認証を取得した環境部庁舎に加え、他にもZEB化の改修実施設計や可能性調査を行っている。

その他の質問…行政手続における押印廃止など



ZEB化認証を取得した環境部庁舎



中村 博俊

**Q** DVと児童虐待の相談機関における連携強化の取り組みは

**A** DVと児童虐待への対応は、要保護児童対策地域協議会の取り組みなどの中で連携を図っている。市では、連携が重要と考えており、今後もこれらの取り組みを着実に進めていきたい。

その他の質問…今年の自然災害・令和2年7月豪雨と台風10号の対応など



吉富 巧

**Q** 大刀洗川と陣屋川の治水対策の進捗状況は

**A** 大刀洗川は、古賀茶屋駅付近で河川改修が進められており、陣屋川の北野区間では、県による大規模な河川内の伐採、土砂の掘削が行われている。今後も、国・県・流域自治体と共に治水対策を行っていく。

その他の質問…北野・城島・三瀬地域の光インターネット環境の整備など



令和2年7月豪雨で浸水した北野地域

／ ここが知りたい ／

# 一般質問

## 一般質問とは？

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。12月定例会で行った質問の一部をご紹介します。

### ※1 食育プログラム研究推進事業

子どもたちの食に関する正しい知識や望ましい食生活などを育成することを目的とした事業。

### ※2 企業主導型保育施設

企業が、従業員のために設置する保育施設で、地域枠の入所も受け入れる。国から整備費や運営費の助成を受けている。

### ※3 認定こども園

就学前の子どもに幼児教育と保育を一体的に提供する施設のこと。

### ※4 病児保育

病期中又は回復期の小学6年生までの児童を、仕事などで保護者が看病することができない場合に一時的に預かる制度。

### ※5 新たな住宅セーフティネット制度

住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅の「登録制度」、登録住宅への「経済的支援」、住宅確保要配慮者への「入居支援」の3つを柱として、平成29年10月から開始された制度。

### ※6 小規模修繕契約希望者登録制度

市が発注する施設の小規模な修繕業務を受注しようとする市内の中小事業者をあらかじめ登録しておく制度。登録数は、184事業者（令和2年12月1日現在）となっている。

### ※7 ZEB

「Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」の略称で、年間で消費するエネルギーを大幅に削減するとともに、再生可能エネルギーを活用して、エネルギー収支「ゼロ」を目指した建築物のこと。



議会中継（録画）

# 議案の議決結果

## ✓ 全員賛成で可決・承認した議案

### 令和2年11月27日議決分

第96号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第6号)

### 令和2年12月17日議決分

第94号 交通事故による損害賠償の専決処分について

第95号 交通事故による損害賠償の専決処分について

第97号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第7号)

第98号 令和2年度久留米市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

第99号 久留米広域市町村圏事務組合において共同処理する事務の変更及び久留米広域市町村圏事務組合規約の変更に関する協議について

第100号 久留米広域市町村圏事務組合において共同処理する事務の変更及び久留米広域市町村圏事務組合規約の変更に伴う財産処分に関する協議について

第101号 訴えの提起について

第102号 久留米市美術館の指定管理者の指定について

第103号 財産(学習者及び指導者用コンピュータ端末)の取得について

第104号 財産の譲渡について

第105号 訴えの提起について

第106号 市道路線の廃止について

第107号 市道路線の認定について

第108号 久留米市都市公園の指定管理者の指定について

第110号 久留米市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

第111号 令和2年度久留米市一般会計補正予算(第8号)



12月定例会での採決

## ✓ 賛否が分かれた議案

議案名	会派名	明政会 (12)	た久 す留 き米 (8)	公明党 (6)	緑水会 (5)	久み ら米 い (2)	共日 産本 党 (2)	議決 結果
令和2年11月27日議決分								
第109号 久留米市職員給与条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	×	可決

会派名の( )内の数字は所属議員数です。ただし、明政会は議長を除きます。議長は表決に加わりません。

賛成は「○」反対は「×」、退席は「退」と表記しています。

会派名:明政会(明政会議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、緑水会(緑水会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員)

### 議会ワンポイント解説

議決とは、議案などに対し議会の意思(可否)を決定することで、対象となる事項、事柄によりいろいろな種類があります。今回は、以下の議決がありました。

**可決(否決)** …… 予算、条例、契約、意見書、決議などの議案。今定例会では、第96号から第111号までの議案を可決しました。

**承認(不承認)** …… 専決処分に関する議案。専決処分とは、議会が議決すべき事項で、議会の招集を待てない緊急な場合などに、市長が代わって意思決定することをいいます。専決処分の後は、速やかに議会に報告し承認を求める必要があります。今定例会では、第94号、第95号の議案を承認しました。



議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます

久留米市議会 議案と結果

検索

## 常任委員会 活動レポート

常任委員会は、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることについて調査研究を行う所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査なども行っています。今回は、10～11月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

### ■ 総務常任委員会

#### 久留米広域連携中枢都市圏<sup>※1</sup>の取り組み

圏域の持続的な発展に向けた取り組みを継続するために策定する、次期久留米広域連携中枢都市圏ビジョンについて、総合政策課から説明を受けました。

**Q** 現在、圏域で取り組んでいる事業の今後の展開について、考えを伺いたい。また、災害については、どのように取り組もうとしているのか。

**A** 現在のビジョンで取り組んでいる事業を見直したうえで、新規の事業を加えたいと考えている。災害については、課題と認識しており、今後、関係部局や連携中枢都市圏の自治体と協議し、取り組める部分があれば事業化したい。

その他のテーマ 消費生活相談の現状と今後の取り組み

### ■ 経常任委員会

#### バイオ産業<sup>※3</sup>の振興

久留米地域にバイオ産業の集積を目指す福岡バイオバレープロジェクトの成果や取り組みについて、新産業創出支援課から説明を受けました。

**Q** バイオ産業が地域経済に与える効果を、市民がどのように捉えていると考えるか。また、認知度の向上にどのように取り組んでいくのか。

**A** バイオ産業は企業間の取引が多く、市民の認知度は高まっていないと感じている。線虫を使ったがんリスクの検査や機能性表示食品の開発など、市民に還元できる分かりやすい取り組みも進んでおり、しっかりと周知していきたい。

その他のテーマ 上下水道事業経営戦略の策定に向けて

### ■ 教育民生常任委員会

#### 国民健康保険の財政運営

今後の医療費の上昇や被保険者の減少などで厳しくなる国民健康保険の財政運営について、健康保険課から説明を受けました。

**Q** 被保険者へのジェネリック医薬品<sup>※2</sup>普及の取り組みとその効果を伺いたい。

**A** ジェネリック医薬品に切り替えた場合の削減可能額を記載した通知の送付や、保険証交付時に保険証へ貼付するジェネリック医薬品希望シールを同封し、切り替え案内を行っている。なお、令和元年度は、ジェネリック医薬品への切り替えにより、9,187万円の医療費削減となった。

その他のテーマ 文化財保存活用地域計画の策定

### ■ 建設常任委員会

#### 市内幹線道路の取り組み

市内の幹線道路の現状と課題、今後の取り組みについて、道路ネットワーク推進課から説明を受けました。

**Q** 郊外に大型ショッピング施設ができたことで、市内の中心部以外の道路網が必要になっているが、どのように考えているか。

**A** 市内の中心部には中心拠点、郊外にはそれぞれ地域生活拠点<sup>※4</sup>を設けて、拠点間のネットワークづくりに取り組んでいる。通行する人にとって選択肢が増えるような道路網の構築を目指し、事業を進めていこうと考えている。

その他のテーマ 第三次環境基本計画(案)

※1 久留米広域連携中枢都市圏・・・近隣自治体(大川市、小都市、うきは市、大刀洗町、大木町)と連携し、雇用創出や定住人口の増加などを目的とした事業を行い、活力ある社会経済を維持するために形成する圏域のこと。

※2 ジェネリック医薬品・・・先発医薬品と有効成分・品質・効き目・安全性が同等であると国から認められた薬。先発医薬品の特許が切れた後に販売される先発医薬品より低価格な薬。

※3 バイオ産業・・・遺伝子工学、細胞融合、組織培養、発酵などの生命科学を技術的に活用した産業。

※4 地域生活拠点・・・市内各地域の日常生活機能の集積を図る地区。

※本会議では、議案の可否など市議会の最終的な決定や、市政に対する一般質問などが行われます。委員会では、議案や請願の審査、所管事務調査を行っています。



**編集後記**

市議会だよりくるめは200号を迎えることができました。200号を記念して福岡ソフトバンクホークスの牧原大成選手と議長との対談など、全7ページの特集記事を企画しました。市民の皆様と歩んできた市議会の歴史を大切にしながら、全世代の方に親しまれる紙面づくりに取り組んでまいります。 議会広報委員会

**今号の表紙**



2~3ページの特集で牧原選手と議長の対談場所となった久留米市野球場は、1975年に開場し、少年野球から社会人野球まで幅広い世代の方に利用されています。2019年には、スコアボードやラバーフェンスなどがリニューアルされています。

**3月定例会 (予定)**

日	月	火	水	木	金	土
	2/22	23	24	25	26	27
	本会議 (提案説明)					
28	3/1	2	3	4	5	6
			本会議(一般質問)			
7	8	9	10	11	12	13
	本会議(一般質問)		予算審査特別委員会			
14	15	16	17	18	19	20
	予算審査特別委員会					
21	22	23	24	25	26	27
	常任委員会 (教育民生) (経済・建設)				本会議 (採決等)	

※日程は都合により変更されることがあります。

**次回定例会の案内**

本会議は午前10時開会の予定です。どなたでも傍聴できますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、極力お控えください。

**インターネット中継もどうぞ**

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継 ▲

**市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください**

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3  
 TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.fukuoka.jp  
 「市議会だよりくるめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。 ご意見等はこちらからも投稿できます▶

